

令和2年度 第1学年認知症サポーター養成講座実施計画

1 目的

- (1) 認知症になっても安心して暮らせるまちを目指す。
- (2) 認知症の基礎知識について、また認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターとして何ができるかなどについて学ぶ。
- (3) 講座を通して、社会の一員としての自覚と責任感、自他を尊重する人権感覚を身につけさせる。

2 対象 第1学年生徒 217名

3 日時 令和2年6月11日(木) 6校時(15:15～16:05)

4 場所 第1学年各教室

5 キャラバン・メイト(講師)

[メイン] 特別養護老人ホームわかば 川崎裕二(1組)／五十市・横市地区地域包括支援センター 中岡恵美(2組)
社会福祉法人まりあ 上原佑太(3組)／都城市社会福祉協議会 櫻田賢治(4組)
都城コアカレッジ 稲丸貴文(5組)／山田・高崎地区地域包括支援センター 壽福幸恵(6組)

[サブ] 都城コアカレッジ 下徳 (1組)／社会福祉法人まりあ 今村直輝(2組)
都城市社会福祉協議会 井上優子(3組)／五十市・横市地区地域包括支援センター 中馬里美(4組)
山田・高崎地区地域包括支援センター 森山慎吾(5組)／都城市介護保険課 長崎和憲(6組)
都城市介護保険課 長友 豊(撮影)／都城市社会福祉協議会 大牟田智子(撮影)／各学級担任

6 準備物

- (1) 学 校 TV、PC(DVD)、HDMIケーブル、講師用茶
※ **学級担任はサブとして講座に参加し、PC操作や雰囲気作りを行う。**
- (2) 講 師 オレンジリング、認知症ケアパス、認知症サポーター100万人キャラバンDVD
銀の皿データ、絵本「大好きなおばあちゃん」、スライド用USB

7 日 程

時間	内容	留意事項
14:30 14:30 (30)	講師来校 講師打ち合わせ(被服室)	・ 体育館前駐車場を空けておく ・ 被服室を講師控え室とする
15:05 (07) 15:12 (03)	5校時終了、トイレ休憩 着席・講師誘導	・ 誘導係は講師を被服室から誘導する
15:15	講座開始	・ 実行委員が号令をかける
15:15 (10)	①講師自己紹介 ②高齢者の特徴 ③認知症の症状について	・ スライド使用
15:25 (25)	④対応について(グループワーク)	・ DVD使用
15:50 (10)	⑤認知症の人の世界観	・ 数人に発表させる
16:00 (05)	⑥振り返り	・ 数人に発表させる
16:05	講座修了	・ 実行委員はお礼のことばを述べる ・ 誘導係は講師を被服室に誘導する
16:15 (15) 16:30	アンケート・帰りの会 下校	・ 5分程度のアンケートを実施 (アンケートは翌日提出)

8 役割・事前指導 実行委員(各学級1名：号令・お礼のことば⇒文化発表会の発表) 案内係(各学級1名)